

2019春季生活闘争

J R 連 合 F A X ニ ュ ー ス

No. 57

2019年 3月13日

日本鉄道労働組合連合会

金属労協傘下の大手企業が回答

2019春季生活闘争の集中回答日を迎えた本日、相場形成に影響を持つ電機連合・自動車・JAMなどの主要企業が相次いで回答を行った。回答内容は以下の通り。

(13日13時30分現在)

会社名	2019春闘回答	
	賃金引き上げ	一時金
【電機連合】		
パナソニック	1,000円(水準改善額)	業績連動
日立製作所		年間6.30ヵ月
富士通		業績連動
東芝		業績連動
日本電気		業績連動
シャープ		業績連動
村田製作所		業績連動
【自動車総連】		
トヨタ	10,700円(一人平均)	夏120万円
日産	3,000円(ベースアップ)	年間5.70ヵ月
本田技研	1,400円(ベースアップ)	年間6.30ヵ月
三菱自工	1,400円(賃金改善分)	年間5.70ヵ月
SUBARU	1,000円(賃金改善分)	年間5.60ヵ月
日野	2,000円(賃金改善分)	年間5.90ヵ月

【JAM】		
井関農機	別途	年間3.02ヵ月
【基幹労連】		
新日鐵住金	1,500円(昨年妥結済み)	業績連動
JFEスチール		業績連動
神戸製鋼		業績連動
日新製鋼		業績連動
三菱重工	1,500円(2019年度)	年間5.80ヵ月
川崎重工		業績連動
IHI		年間5.60ヵ月+協力金2万円
住友重機械		年間5.78ヵ月
三井E&S		業績連動
キャタピラージャパン	1,500円(2019年度)	季節手当に織込済み
日立造船		年間17万円+4ヵ月
三菱マテリアル		業績連動
住友金属鉱山	1,500円(2019年度)	年間180万円
三井金属		業績連動
DOWA		業績連動
JX金属		業績連動

以上